

自分たちの新しい道へ!

地元出身の同級生が集結して挑んだ「アイデア就活」が最優秀賞に決定!!

第11回
とちぎ
アントレプレナー
コンテスト

受賞者発表

次代を担う若者から起業プランを公募する「第11回とちぎアントレプレナー・コンテスト」の最終選考会と結果発表・表彰式が2023年12月16日、下野新聞社本社で開催されました。

県内外の中学、高校、大学、高等専門学校24校から483件のエントリーがあり、11組（1組辞退）が最終プレゼンテーションを行いました。結果発表・表彰式では最優秀賞1組（新会社開業資金70万円）、優秀賞3組（同10万円）が選ばれ、それぞれをメンターがサポート。4組の学生が育成プラン（2024年度実施）をもとに新会社設立を目指します。*第11回受賞者の在籍校と学年は2023年12月16日現在です。

【企画・制作：下野新聞社営業局】



わたしたちが起業を支援します（新会社設立メンター）
★(株)悟空のきもち THE LABO 代表取締役 永野弘樹 氏
★(株)山上建設 代表取締役 山上卓也 氏

最優秀賞
(1点)

創造的な学生が輝ける未来を提供

株式会社 アイデア就活 / 代表: 石井 悠大 (金沢大学4年)

グループメンバー: 石山 侑樹 (慶應義塾大学2年)、宇敷 海斗 (新潟大学4年)、田中 樂空 (公立諏訪東京理科大学3年)、山士家 純平 (芝浦工業大学4年)

学生が自分の強みをアピールし、それを見た企業がアプローチする逆求人仕組みを使って、社会で重要視されている創造力を生かしたい学生と創造力を求める企業をつなぐプラットフォームを開発します。現在の就職活動では埋もれてしまう創造的な学生が輝ける未来を提供し、彼らの活躍が企業の事業基盤強化につながり、グローバルな競争に打ち勝てる手助けをしたいと考えています。



優秀賞
(3点)

研究者と企業を結び研究の実用化をめざす
株式会社 ponto

代表: 齋藤 祐香 (宇都宮短大附属高校2年)

研究の実用化を目指す研究者と、先端技術を使って開発を進めたいベンチャー企業を結びつける役割を担います。研究者は早期実用化のうえ、市場の意見をともに研究をさらに進展させ、企業は新たな商品開発により売上を伸ばすことができます。日本の優れた技術を世界に発信し経済を効率よく回すことが目標です。



わたしたちが起業を支援します（新会社設立メンター）
★ IT Support / ビコン太郎(株) 代表取締役 / ビコン太郎 氏
★ (株)アオキシンテック 代表取締役 青木圭太 氏

過疎、高齢化が進む中山間地域の農業を支援
株式会社 とちぎ棚田研究所

代表: 伏本 遥 (宇都宮大学3年)

中山間地域の農業を支援する農業ロボットや次世代有機農業技術を開発し、新規就農者の定着に貢献します。その一例が農薬を使わず雑草を抑制するロボットです。また、オーガニック市場の開拓にも取り組みます。さらに人間は情報で美味さを判断できる生物と言われていることから、農産物の背景を味わう新型レストランを開きます。



わたしたちが起業を支援します（新会社設立メンター）
★ (株)オリゼ 代表取締役 小泉泰英 氏
★ (株)モンキークルージャパン 代表取締役 高川直樹 氏
★ (株)エンターテイン 小川紗理奈 氏

ハーブの新しい利用価値を追求
株式会社 gronxalva

代表: 黒川 日菜乃 (矢板東高校2年)

「ハーブの新しい利用価値を追求し、お客様が自分に合ったハーブセラピーの方法を見つける手助けをする」を経営方針とし、起床時・睡眠前などの目的に合ったハーブティーの販売や、ハーブを使ったサウナ施設などを計画。将来的にはガーデニングなどさまざまな体験ができるハーブガーデンの開設を目指します。



わたしたちが起業を支援します（新会社設立メンター）
★ (株)アオキシンテック 代表取締役 青木圭太 氏
★ IT Support / ビコン太郎(株) 代表取締役 / ビコン太郎 氏
★ 松本建設(株) 代表取締役 松本敬介 氏
★ (株)ユークレナ 執行役員 西岡 鈴木健吾 氏

奨励賞
(7点)

アグリワーケーションが当たり前な社会に
株式会社 アグリベース

代表: 若佐 葵 (宇都宮大学附属中学校2年)

農業領域の人手不足解消と地域活性化、食料自給率向上に貢献するため、アグリワーケーションが当たり前な社会を実現したいと考えています。アグリワーケーションを接点として参加者と農家、自治体をつなぐ農業の担い手を確保するシステムを確立し、就農や移住、さらには地域創生へとつなげたいと考えています。



わたしたちが起業を支援します（新会社設立メンター）
★ (株)アオキシンテック 代表取締役 青木圭太 氏

燻製商品の開発を通し豊かな地域づくり
株式会社 チップandスモーク / 代表: 森 幸道 (小山北桜高校3年)

グループメンバー: 吉森 春陽、村松 弥、今泉 公一、添野 真(同)

森林資源の有効活用と自然に関心を持ってもらうため、学校で栽培している思川桜を利用した燻製チップや燻製に関連した商品を販売する事業を考えました。この事業は豊かな自然から商品を生み出すことができ、地域に貢献できるため、成り立たないため、ごみ拾いを競技化した「スポGOMI」や定住での植林活動など自然や地域を守る社会貢献活動を推進します。



クレーンゲームで栃木県の魅力を発信
株式会社 テセウス

代表: 若永 輝琉 (専修大学2年)

地方の魅力を発信するクレーンゲームの専門店を開設します。宇都宮市を訪れる観光客を主なターゲットとし、栃木県に関する商品を景品として投入。新たな観光資源をアピールし、本県の魅力を発信します。小スペースで展開可能なクレーンゲームで観光をより面白くし、地域の発展に貢献します。



使われなくなった制服に新たな価値を
株式会社 Up education / 代表: 田中 都愛 (星の杜高校2年)

グループメンバー: 大野 珠空 (同)

高校の制服が新しくなり従来の制服は私たちの代が最後。思い出に残るものが欲しいとの想いから使われなくなった制服に新たな価値を与えて再生する「アップサイクル」を考えました。それぞれの希望に沿ってさまざまなものにアップサイクルし、卒業式などの記念品として販売します。SDGsにもつながる取り組みです。



日本芸術の素晴らしさを世界に発信
株式会社 ARC

代表: 高橋 芽生 (星の杜高校2年)

日本の芸術の素晴らしさを世界に発信するため、芸術家をマネジメントする会社です。全世界からアクセスできるプラットフォームを作り、芸術家の情報を多くの人に共有してもらいます。将来の目標は芸術家同士が切磋琢磨できる場所を作ることです。日々インスピレーションをもらっている芸術家を応援したいと思います。



気象情報をリアルタイムで提供するアプリ
株式会社 TCG Thunder

代表: 高松 瑠香 (宇都宮商業高校3年)

気象情報をリアルタイムで提供するアプリを開発します。ゲリラ豪雨や雷に遭遇したユーザーに写真や動画の情報を提供してもらい、それらの情報をもとに進路を予測リアルタイムでマップに反映する仕組みで、ユーザーとの双方向性が一番の強みです。天気予報で人と人をつなぎ、笑顔をお届けできる事業にしたいです。



大学と高校生をつなぐ架け橋に
株式会社 Superar

代表: 高根沢 勇人 (宇都宮短大附属高校2年)

大学と高校生の架け橋となる会社です。大学紹介や講義の動画をインターネットで公開、また大学教授とリモートで会話できるWebサイトを作ります。全国の受験生を栃木県に呼び込むことで、大学の定員割れ解消や、大学卒業後も本県に定着した若い世代が地域にエネルギーをもたらす本県の活性化につながると考えます。



実行委員長あいさつ

社会に出ると人生の半分は動くことですが、学校教育では動くことの重要性を学ぶ機会が少ない。今回は動くことを真剣に考える場として良い経験をしたと思います。仕事への情熱を持った皆さんのような人たちが日本の将来に重要な役割を果たすと思っています。



実行委員長
青木 圭太 氏
(株式会社アオキシンテック 代表取締役 CEO)

審査総評

これからは自分の頭で考え、失敗するリスクをとって行動し自らの価値を高めていく時代になります。今回の結果に満足した人も悔しい思いをした人も、もっとも自分の価値を高めて日本だけではなく世界のために、苦しんでいる人のために課題解決に挑戦していただきたい。



審査委員長
高山 直樹 氏
(株式会社モンキークルージャパン 代表取締役)



アイデアと情熱で、キミが社長になる!

第11回 結果報告

とちぎアントレ 検索

http://www.tentre.com/

とちぎアントレの最新情報をお届けします!

@Tentre

とちぎアントレ LINE 公式アカウント



主催 とちぎアントレプレナー・コンテスト実行委員会
(お問い合わせ: 実行委員会事務局 TEL. 0285-81-6802)

特別協賛 栃木県信用保証協会

協賛 足利銀行

協賛 ぎざみち

協賛 MONKEY CREW JAPAN

協賛 株式会社 オリゼ

協賛 株式会社 サムライトサムシング
税理士法人 浜村会計

後援 関東経済産業局、栃木県、栃木県教育委員会、宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、真岡市、真岡市教育委員会、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、下野市、上三川町、益子町、茂木町、市員町、芳賀町、壬生町、野木町、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町、足利銀行、下野新聞社、とちぎテレビ